

小平市史概要版「小平の歴史」正誤表

一ページ 第一節 小平の地形 小平市の位置

正	誤
<p>小平市は、島しょ部を除いた東京都のほぼ中央にあり、総面積二〇・四六㎞²の都市である。</p> <p>小平市役所は、北緯三五度四三分四三秒、東経一三九度二八分三九秒に位置する。</p> <p>小平市域全体の地形は西端付近が最も高く、東方に向かうに従って次第に低くなっている。最高地点は、玉川上水と野火止用水に挟まれた中島町の西端付近で、標高九八・六mである。一方、最低地点は、市域の東端付近に位置する石神井川の河床で、標高五七・八mである。この位置は、石神井川が台地を九m前後侵食して形成されたくぼ地である。市内の最高地点と最低地点の標高差は四〇・八mであり、直線距離は約九一四〇mであることから、二点間の平均勾配は一〇〇分の約四・四六四であり、角度にすると約一五・四分で一度の約四分の一となる。このように小平はほぼ平坦な土地である。</p>	<p>小平市は、島しょ部を除いた東京都のほぼ中央にあり、総面積二〇・四六㎞²の都市である。</p> <p>小平市役所は、北緯三五度四三分四一秒八、東経一三九度二八分四一秒五に位置する。</p> <p>小平市域全体の地形は西端が最も高く、東方に向かうに従って次第に低くなっている。最高地点は、玉川上水と野火止用水に挟まれた中島町の西端で、標高九八・二mである。一方、最低地点は、市域の東端に位置する石神井川の河床で、標高六〇・四mである。この位置は、石神井川が台地を七m前後侵食して形成されたくぼ地である。市内の最高地点と最低地点の高度差は三七・八mであり、直線距離は約九〇五〇mであることから、台地上の平均勾配は一〇〇分の約三・四四八であり、角度にすると約一一・六秒で一度の約六〇分の一一となる。このように小平はほぼ平坦な土地である。</p>

※ 小平市役所の緯度経度については、国土地理院が公表している「都道府県及び市区町村の東西南北端点の経度緯度」のデータに合わせました。